

各 位

平成18年7月5日

会社名 アクモス株式会社

代表者名 代表取締役社長 飯島 秀幸

(JASDAQ・コード 6888)

問合せ先 代表取締役社長 飯島 秀幸

電話番号 03-3239-2377

子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ

当社は、平成18年7月5日開催の取締役会において、当社連結対象子会社である株式会社エルテックス(以下、「エルテックス」という。)の株式を譲渡することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 子会社の異動(株式譲渡)の理由

当社子会社のエルテックスは、3年前から新規分野を開拓し事業の拡大を図って参りましたが、新規事業の先行投資に加え、既存事業においても開発要員の不足などからコストが上昇しており、収益力の回復には相当期間の投資の継続が必要な状況にあります。当社は、以上の現状を踏まえ当社グループの連邦経営方針に基づきエルテックスへの投資の継続に関し慎重に検討いたしました結果、投資の効率化の観点からエルテックスへの投資を継続することを断念し当社の保有するエルテックスの株式2,400株をエルテックスの代表取締役社長犬飼邦夫に売却することといたしました。

2. 異動する子会社の概要

(1) 商号 株式会社エルテックス

(2) 代表者の氏名 代表取締役社長 犬飼 邦夫

(3) 所在地 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134番地

(4) 設立年月日 昭和60年12月14日

(5) 主な事業の内容 システムインテグレータ事業

(6) 決算期6月30日(7) 従業員数65名(8) 資本金の額125百万円(9) 発行済株式総数2,920株

(10) 大株主構成割合及び所有割合

(平成18年6月30日現在)

順位	名称	住所または所在地	所有株式数	構成比
1	アクモス㈱	東京都千代田区神田神保町3-23	2,400株	82.2%
2	㈱ジスクソフト	神奈川県川崎市中原区小杉町1-403	100株	3.4%
3	㈱ソーテック	東京都中央区東日本橋1-11-15	100株	3.4%
4	㈱シーエーエル	神奈川県横浜市保土ヶ谷区岩井町475-2	50株	1.7%
5	日本コンピュータ・ ダイナミクス㈱	東京都品川区西五反田4-32-1	50株	1.7%

(11) 最近事業年度における業績の動向(注)

	平成16年6月期	平成17年6月期
売上高	990百万円	1,034百万円
売上総利益	235百万円	184百万円
営業利益又は損失(△)	12百万円	△85百万円
経常利益	9百万円	△91百万円
当期利益	△29百万円	10百万円

総資産	563百万円	738百万円
株主資本	187百万円	198百万円
1株当たり配当金	——円 — 銭	—円 —銭

(注)平成18年6月期については、決算が確定しておりませんので、平成16年6月期、平成17年6月期の数値を記載しております。

3. 株式の譲渡先

(1) 氏 名 犬飼 邦夫

(2) 住 所 神奈川県横浜市都筑区

(3) 当社との関係 資本関係 当社の株主

所有株式数1,082株、所有割合1.11%(平成17年12月31日現在)

人的関係 当社の専務取締役(本日付で辞任)

取引関係 該当事項はありません。

4. 譲渡株式数及び譲渡前後の所有株式の状況

	当 社	犬飼 邦夫
異動前の所有株式数	2,400株 (82.2%)	50株 (1.7%)
異 動 株 式 数	2,400株	2,400株
異動後の所有株式数	0株 (0.0%)	2,450株 (83.9%)

5. 譲渡金額

譲渡金額は、168百万円で、当社のエルテックスに対する投資コスト及びエルテックスの時価純 資産を勘案し、売却可能価額を算出し決定いたしました。

6. 日程

平成18年7月5日 取締役会決議 平成18年7月5日 株式譲渡契約締結 平成18年7月5日 株式譲渡期日

7. 今後の見通し

平成18年6月期の業績については、現在決算作業を行っているため確定次第お知らせいたします。

平成19年6月期の連結売上高に関しては、エルテックスの売却により約1,000百万円の売上減少が 見込まれますが、茨城ソフトウェア開発株式会社及び株式会社メリトの通期の業績が連結対象とな ることによる売上高の増加を2,000百万円と見込んでおり、これら2社の貢献による売上高の増加の 影響がエルテックスの売却による売上高の減少を1,000百万円上回ると予想しております。

なお、当社グループ全体の平成19年6月期の連結売上高予測、連結経常利益、連結当期利益に与える影響については現在精査中ですので、確定次第お知らせいたします。

<参考>

平成18年6月期第3四半期末(平成18年3月31日現在)のエルテックスの業績

売上高 744百万円経常損失 104百万円当期損失 105百万円

以 上

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、 今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。